

ザクロン 上塗

ZACRON TOP COAT

一般名称	貼紙防止塗料上塗				
適用規格	—				
系統	貼紙防止イソシアネート硬化ポリウレタン樹脂上塗塗料（3液形）				
主な用途	など				
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス	コンクリート
	—	—	—	—	—

- 特長
- 1) 貼紙がはがれ易く、また、貼紙痕跡が残りにくい。
 - 2) 作業性が優れている。
 - 3) 付着性が優れている。
 - 4) 耐候性が優れている。
 - 5) 耐アルカリ性、耐水性が優れている。
 - 6) 耐エフロ性が優れている。

塗料性状	塗料密度(比重)	1.20
	溶剤密度(比重)	0.90
	加熱残分	60%

法令など	ベース	硬化剤	添加剤
劇物表示 (品名・含有率)	—	—	—
労安法上の 表示有害物	キシレン 酢酸イソブチル エチルベンゼン	酢酸エチル	トルエン

使用有機 溶剤種別	第2種有機溶剤等	第2種有機溶剤等	—
消防法による 危険物区分	第2石油類(非水溶性)	第1石油類(非水溶性)	第3石油類(非水溶性)
硬化剤の成分 による区分	イソシアネート		
ホルムアルデヒド 放散等級	—		

製品情報	ベース	硬化剤	添加剤
荷姿	16.8kgセット 2.1kgセット	13.6kg 1.7kg	2.4kg 0.3kg 0.8kg 0.1kg
混合比(重量比)	ベース:硬化剤:添加剤=85:15:5		
主な色(色相)	各色		

- 素地調整
- 被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。
 - 水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。
 - 詳細は塗装仕様書を参照ください。

使用方法	調合方法	ベースをオートマゼールなどの動力攪拌機を用いて、十分ほぐしたのち硬化剤を加えて攪拌し、添加剤を混入しさらに攪拌ひたのち使用する。
	熟成時間	不要 ※規格に規定があるものは、それに準拠して下さい。
	使用シンナー	テクト上塗シンナー
	希釈率(重量比)	ハケ・ローラー: 5~10wt%
	エアレススプレー	—
	塗装条件	—

ザクロン 上塗

ZACRON TOP COAT

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m ² /回
ハケ・ローラー塗り	—	—	200
—	—	—	—

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	2時間	2時間	1時間	1時間	1時間	
	半硬化	16時間	16時間	10時間	6時間	6時間	
標準塗装間隔 注)	最短	—	—	30分	—	—	
	最長	—	—	2時間	—	—	
可使時間		8時間	8時間	5時間	3時間	3時間	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温 5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 強溶剤: ザクロンバインダー

下塗塗料 弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

主な適用 強溶剤: —

上塗塗料 弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境)

—

(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理
用特数値

希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数
—	—	—
—	—	—
—	—	—

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。

安全情報

- 安全情報に関する詳細な内容は製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- 容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
- 塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

貯蔵条件

本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。

使用上の
注意事項

- 1)被塗面が結露や霧で濡れている場合は、被塗面の乾燥を十分に確認したうえで塗装してください。
- 2)硬化剤は湿気を吸いやすいため、保管場所や保管状態には十分に注意してください。
- 3)希釈用・器具洗浄用シンナーは、テクト上塗シンナーを使用してください。
アルコール系溶剤を含有しているシンナーは使用できません。
- 4)高温時には使用時間が特に短くなるので注意してください。
- 5)常時没水される箇所には使用できません。
- 6)厚塗りしすぎると塗膜が発泡することがあります。
- 7)イソシアネート系硬化剤を用いているため、スプレーミストや蒸気に長時間接触(または吸引)すると、
喉頭炎やぜんそく状発作を生じることがあるので、接触(または吸引)しないように取り扱いください。
また、塗料やスプレーミストが皮膚につくと、人によっては炎症やカブレを起こすことがあるので、
皮膚につかないように取り扱いください。本塗料の安全衛生上の取り扱いについては、技術資料032
「ポリウレタン樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
- 8)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。